

新築建物における自然災害への適応 ～レジリエントな建築物を目指して～

東京都では、環境に配慮した新築建築物の普及を目的として、専門的な知見や先進的な取組事例を紹介する「東京都環境建築フォーラム」を開催いたします。

令和7年4月から改正施行される「建築物環境計画書制度」では、近年激甚化する気候変動の影響に備えるため、浸水被害を軽減する取組み等を評価する項目「気候変動への適応」を新たに加えました。今年は、関東大震災から100年の節目を迎え、災害に備える機運を醸成していく機会でもあります。

新築建築物への浸水対策の取組の考え方や事例を紹介しますので、ぜひみなさまのご参加お待ちしております。

開催日時

令和5年10月11日（水） 13時30分～16時10分（予定）

■ プログラム（敬称略）

1. 基調講演

「建築物における浸水対策の考え方

～リスクの把握と対策の検討、誘導手法について～」

木内 望（国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部長）

2. 事例紹介

【住宅】 「都市環境との共生

-シーフォルム住吉がもたらす水害リスク軽減と、水害から資産を守る試み-」

湯藤 善行（株式会社シーラ 代表取締役CEO）

【建築物】 「オフィスビルにおける浸水対策を含めたBCPへの取組」

渡邊 啓生、松倉 想馬

（株式会社竹中工務店 設計部 設備第1部門）

3. 東京都からの情報提供

■ 開催方法 : 東京都庁 都議会議事堂 1 階 都民ホール（定員100名）とオンライン（Zoom ウェビナー・定員500名）のハイブリッド開催（参加費無料）。
フォーラム終了後にアンケートを実施します。

■ お申込方法 : 下記URLまたはQRコードから参加登録をお願いします。

<https://www.shinsei.elg->

[front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1692005085189](https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1692005085189)

Zoom ウェビナー用URLをお申込みのメールアドレスにご連絡します。

■ 申込締切 : 令和5年10月10日（火）正午

■ 備考 : 建築士会CPD、建築CPD情報提供制度の認定対象プログラム（3単位）です。

■ お問い合わせ先 : 東京都環境局気候変動対策部 環境都市づくり課（Tel 03-5320-7937）

